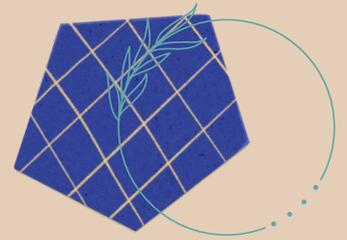


# 連載 改善の手順 ～QCストーリーとその選択～

## 第10回 未然防止型QCストーリー ①

須加尾 政一 著



これまでに、問題解決型QCストーリー、課題達成型QCストーリーと施策実行型QCストーリーについて解説してきました。今回と次回において、未然防止型QCストーリーの概略を解説します。

### 1. 未然防止型QCストーリーとは

今現在、生じてしまっている問題や不具合に対しては、悪さを引き起こしている原因を明確にして取り除く問題解決型QCストーリーが有効です。また、新規業務への対応や現状から大きく変える現状打破に挑戦する場合には、課題達成型QCストーリーが有効です。さらに、現状把握をしっかりと実施することによって、対策のねらい所が見えてくるような場合には、施策実行型QCストーリーが有効です。未然防止型QCストーリーは、「起こりそうな問題」に対して、事前に手を打っていく（対策を実施していく）改善のやり方です（図1.1参照）。

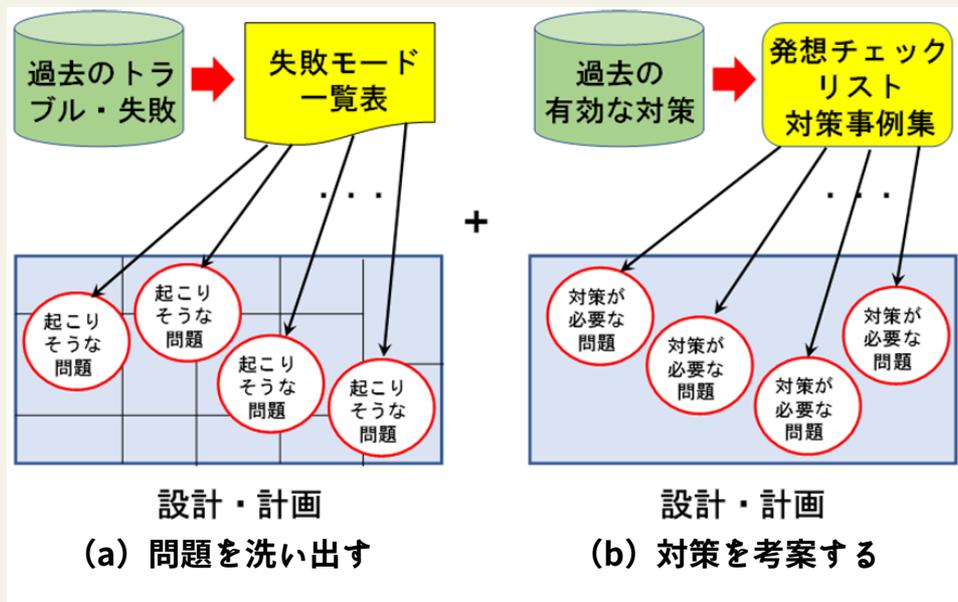


図1.1 未然防止の基本的な考え方

### 2. 未然防止型QCストーリー

未然防止型QCストーリーの手順は、次の7つの手順です。

- 手順1 テーマの選定
- 手順2 現状の把握と目標の設定
- 手順3 活動計画の策定
- 手順4 改善機会の発見
- 手順5 対策の共有と水平展開
- 手順6 効果の確認
- 手順7 標準化と管理の定着

(次ページへつづく)

# 連載 改善の手順 ～QCストーリーとその選択～

## 手順1 テーマの選定

問題解決型QCストーリーなどでの「テーマの選定」の考え方で基本的には同じですが、1点だけ注意しておきたいことがあります。それは、「問題」ではなく、「プロセス」を選ぶということです。個別の問題に絞り込んでしまうと、取り上げた問題を解決できても、検討漏れや検討不足により手が回らなかったという問題が次々と発生し、モグラ叩き状態に陥ってしまうからです。故に、個別の「問題」ではなく、「プロセス」（問題が多く潜んでいると考えられる領域）を選び、選んだ「プロセス」において起こりそうな問題をあらかじめ漏れなく洗い出して対策する必要があります。

## 実施内容

- 1) 職場の品質、原価、納期・量、安全、環境などの現状と目標値とのギャップや「見える化」から顕在化した問題・不具合を抽出し、整理します。
- 2) 抽出した問題・不具合が多く潜んでいる領域である「プロセス」に着目し、表8のようなテーマ選定表を作成し、評価してテーマを選定します。
- 3) テーマを選定した理由や背景を明確にします。
- 4) テーマ名を正式に決定するのは、現状把握が終わった段階もしくは目標設定段階でかまいません。テーマの選定の段階では、仮のテーマ名でかまいません。テーマ名は、「設備の始業前点検におけるエラー件数のゼロ化」のように、「〇〇における△△の××」にするとよいです。  
〇〇：どの範囲の（製品名、工程名、作業名など）  
△△：何を（改善によって良くしたい対象）  
××：どうしたい（削減、低減など）

表8 未然防止型QCストーリーでのテーマ選定表

製品・サービスや業務	量	トラブル・事故の危険性	総合評価（順位）
A製品の組立	大	中	2
B製品の組立	小	中	4
設備の始業前点検	中	大	1
〇〇不良の修正	小	大	3
...	...	...	...

注) 相対的な評価でよい。

### <参考文献>

・中條武志（2018）：『こんなにやさしい未然防止型QCストーリー』、日科技連出版社



### 著者紹介

須加尾 政一（すがおまさかず）

日本科学技術連盟 嘱託/Q & SGA研究所代表

日本科学技術連盟 QCサークルセミナー運営委員会委員、QCサークル推進者コース運営小委員会委員、QCサークル指導士資格審査委員会委員、若葉マークのためのQCサークル体験教室運営小委員会委員長、職場の問題解決力レベルアップコース、QCサークルリーダーコース、徹底した現状把握から改善につなげる施策実行型セミナー、品質管理セミナーベーシックコースなどの講師。QCサークル本部認定指導員、QCサークル本部認定講師、『QCサークル』誌編集副委員長、日本福祉施設士会福祉QC指導講師。

東京農工大学工学部修士課程卒業（1983年）、小西六写真工業株式会社（現在のコニカミノルタ株）を経て現職。主な著書：『すぐわかる問題解決法』（2000年）、『はじめて挑戦！QC検定3級短期集中講座』（2018年）、など多数。